

## JNSA 2011年度活動報告会

JNSA の 2011 年度の活動内容を報告する 2011 年度活動報告会が、下記の要領で行われました。当日は 173 名の方にご参加いただき、盛況な開催となりました。

■ 日 時：	2012 年 6 月 8 日（金） 9：55 ～ 15：40
■ 場 所：	ベルサール神田（千代田区神田美土代町 7 住友不動産神田ビル）
■ 主 催：	特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）
■ 定 員：	トラック 1（Room2 / 定員：90 名）
	トラック 2（Room3+4 / 定員：160 名）

発表資料は次の URL に掲載されていますので、ぜひあわせてご覧ください。

<http://www.jnsa.org/seminar/2012/0608/>

## トラック 1

## ■ アイデンティティ管理 WG

アイデンティティ管理WGリーダー宮川晃一氏（日本ビジネスシステムズ株式会社）より、「2011年度セキュリティにおけるアイデンティティ管理WG成果報告」というテーマで、発表されました。2011年度に討議された、「グローバル環境におけるアイデンティティ管理」および「企業におけるロールマネジメント」の内容が報告されました。

## ■ U40 部会

U40 部会長前田典彦 氏（株式会社Kaspersky Labs Japan）より、U40部会の活動内容について発表されました。U40部会は、メンバーの対象を40歳未満とし、JNSAにおける若年層の活動の活性化や部会員の人脉形成・知見拡大を目的とした部会です。部会には「ラボネットWG」と「勉強会企画検討WG」の二つのWGがあります。ラボネットWGで昨年度から継続実施している家電検証、および実施した勉強会の内容を中心に報告を行いました。

## ■ 情報セキュリティ教育研究 WG

情報セキュリティ教育研究WGリーダー長谷川長一氏（株式会社ラック）より、「実践的情報セキュリティ教育」-次世代教育“Learning Explosion”の視点から- というテーマで昨年度までの活動実績、および今後の計画・展開について発表されました。

## ■ 情報セキュリティチェックシート

情報セキュリティチェックシートWGリーダー嶋倉文裕 氏（富士通関西中部ネットテック株式会社）より、情報セキュリティチェックシートWGの現状と課題について発表がありました。西日本支部では、中小企業向けに個人情報保護対策WG、情報セキュリティチェックシートWG、入社してから退社するまでのリスク対策WGと活動を行ってきました。情報セキュリティチェックシートWGは、入社してから退社するまでのリスク対策WGの成果をもとに、現状の情報セキュリティチェックシートの不足内容や構成、整理の仕方を検討し、中小企業が実際に実践可能な情報セキュリティチェックシートへの改版を行っています。今回の活動報告会で

は、ワークの進捗状況と現状の問題点が報告されました。

## トラック2

### ■ セキュリティ市場調査 WG

セキュリティ市場調査WGメンバー菅野泰彦氏（アルプスシステムインテグレーション株式会社）より2010～2011年度セキュリティ市場調査結果と2012年度の展望について発表されました。従来は経済産業省の委託事業という枠組みから、年度末にその年度までの推定実績と翌年度の見通しを報告書として提供していましたが、2010年度からはJNSA独自調査として調査を実施し、WGメンバーで1年間調査結果の検討と議論を重ねており、その結果の報告と2012年度の展望についての発表がありました。

### ■ セキュリティ被害調査 WG

セキュリティ被害調査WGリーダー大谷尚通氏（株式会社NTTデータ）より、2011年のインシデント発生確率の調査結果が報告されました。2010年の同調査の項目の一部を引継いだ、企業における携帯電話／パソコン／USBメモリの紛失と盗難、電子メールの誤送信について、また、新たに加えられたSNSに関する調

査についても報告がされました。これらに加えて、利用者の普段の行動の分析の元、インシデント発生と行動特性の関係についても解説されました。

### ■ 日本セキュリティオペレーション事業者協議会 (ISOG-J)

ISOG-Jメンバー田島正弘氏（NTTデータ先端技術株式会社）より、「サイバー攻撃の変遷に伴う、ISOG-Jへの期待の変化と今後」というテーマで情報共有に関連した官民連携の活動について、また、今後のISOG-Jの向かうべき方向について報告がありました。

### ■ 情報セキュリティ対策マップ検討 WG BoF

標的型攻撃時代に必要な情報セキュリティ対策マップとは」というテーマでBoFが行われました。

コーディネータ:

奥原雅之氏（富士通株式会社/情報セキュリティ対策マップWGリーダー）

パネリスト:

加藤雅彦氏（株式会社インターネットイニシアティブ）  
二木真明氏  
やすだなお氏（株式会社ディアイティ）



情報セキュリティ対策マップ検討 WG BoF

昨今、標的型攻撃には多層型防御が必要といわれており、情報セキュリティ対策の網羅的な可視化手法はますますその重要性が増すと考えられます。今求められている「情報セキュリティ対策マップ」はどのようなものか、について、ディスカッションが進められました。

### ■ SNS セキュリティ WG BoF

「SNSの安全な歩き方～被害状況・対策方法・ベストプラクティス～」というテーマでBoFが行われました。

パネリスト：

- 高橋正和 氏 (日本マイクロソフト株式会社)
- 長谷川長一 氏 (株式会社ラック)
- 守屋英一 氏 (日本アイ・ビー・エム株式会社)
- 柳澤智 氏 (富士通株式会社)

昨年10月の設立時から行っているSNSセキュリティの調査結果に基づいた現在のSNSにおける「実被害の状況」、利用者が「実施可能な対策」、そして、WGメンバーのSNS利用におけるセキュリティ対策と考え方についての調査結果から、「SNS利用のベストプラクティス」が紹介されました。会場からも様々なご意見やご質問が上がり、活発な討論の場となりました。

JNSAでは、今後も各ワーキンググループの活動を中心に、様々なアプローチによる情報を発信し、情報化社会に貢献すべく努めて参ります。どうぞご期待下さい。



SNS セキュリティ WG BoF